

Ultrasuede®がイギリスのインテリアブランド「Case」に採用



2026年2月20日

東レ株式会社

東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）が展開するスエード調人工皮革Ultrasuede®が、イギリス・ロンドンのインテリアブランド「Case」の代表モデル「Ella Lounge Chair」と「675 Chair」の張地に採用されました。

Caseは、2005年にイギリス・ロンドンで設立され、優れたデザインを高品質で提供するブランドとして高い評価を得ています。世界的に有名な受賞歴のあるデザイナーとのコラボレーションによって、創造的かつ洗練されたシンプリシティを備えた家具を制作しています。細部にわたるデザインの追求と製品の品質に決して妥協することなく、最先端の技術と高度な製造技術を組み合わせ、最高のデザインを生み出し続けています。

今回採用されたUltrasuede®は、サトウキビ廃糖蜜から製造したエチレングリコールを原料の一部とするポリエステルと、非可食のトウゴマから得られるひまし油由来のポリオールを原料の一部に使用したポリウレタンを組み合わせた、植物由来原料を使用した素材で、植物由来原料比率は約30%（※1）になります。植物由来原料の使用により、従来の石油由来のポリエステルを使用したUltrasuede®に比べてCO₂削減に貢献しています。Caseの洗練されたシンプリシティなデザインに合致する素材として、脱化石資源を使用した素材でありながらも、高く評価され今回の採用が決定しました。

（※1） ISO16620-1 3.1.5 「biobased synthetic polymer content」（植物由来比率）が30%。

東レは、欧州におけるUltrasuede®ビジネスのさらなる拡大に向け、2026年1月にポルトガルにUltrasuede®の新たなショールームを開設しました。今回のCaseへの採用は、欧州のインテリア市場におけるプレゼンス向上と、現地拠点を通じたきめ細やかなサポート体制の構築を目指す戦略の一環です。今後も、欧州を拠点とする有力なインテリアブランドとのパートナーシップを深め、欧州市場での提案をより一層強化してまいります。

Ultrasuede®は「素材の進化で、まだ見ぬクリエイションと共に。社会をより豊かに、美しく。」のビジョンのもと、東レグループの企業理念である「わたしたちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します。」の実現に向けて挑戦してまいります。

Ella Lounge Chair: 3色が採用



Clove色



Doeskin色



Bottle Green色



<Case>

Caseは、2005年にポール・ニューマンによって設立されたイギリスのインテリアブランドです。設立以来20年間にわたり、トップクラスのデザイナーとの協働を通じて、高品質な家具づくりに情熱を注いできました。コレクションのすべては、名高いデザイナー陣と熟練した製造現場との真摯な連携によって生み出されています。厳選された素材選びと高度な製造技術を駆使し、一生使い続けられる製品づくりを追求しています。

<Ella Lounge Chair>

Ella Lounge Chairは、機能性とエレガンスが滑らかに融合した一脚です。家具デザイナー、マシュー・ヒルトン（Matthew Hilton）によって生み出されたこのチェアは、細部に至るまで完璧なこだわりを持って設計され、その美しく流れるような曲線美は「ドイツ・デザイン賞（German Design Award）」の受賞という栄誉に輝きました。

<675 Chair>

675 Chairは、1952年に伝説的なイギリス人デザイナーロビン・デイ（Robin Day）によって発表された「675」の復刻モデルです。Caseは、ロビン＆ルシアン・デイ財団との協働のもと、細部まで徹底してこだわり、オリジナルデザインの復刻に取り組みました。

【ご参考】

- 東レ Ultrasuede® : <https://www.ultrasuede.toray/>
- 東レLinkedIn : <https://jp.linkedin.com/company/toray-industries-inc->
- Case Furniture : <https://casefurniture.com/>
- 東レ、ポルトガルにUltrasuede®ショールームを開設 : <https://www.toray.co.jp/news/article.html?contentId=rmgnxogi>

以上

本事業に関するお問合せ □

